

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

News Release

NTT東日本グループ

2024年6月24日

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部

NTTグループ 女性役員有志の会「チーム Self as We」が

中学生向け ICT の魅力発信・体験型イベント

「ICT の仕事とわたしの未来 in 横須賀 2024」をスカピアで開催

～神奈川事業部長・相原朋子が、特別トークセッションに登壇～

NTTグループ 女性役員有志による「チーム Self as We」が主催する中学生向けイベント「ICT の仕事とわたしの未来 in 横須賀 2024」の特別トークセッションに、東日本電信電話株式会社(以下「NTT東日本」) 執行役員 神奈川事業部長 相原 朋子が登壇しました。

本イベントは、NTT 東日本グループのテルウェル東日本が管理・運営する次世代型 ICT 教育施設「スカピア」を会場として、6月23日(日)に開催されました。



1. 背景

NTTグループでは、グローバルサステナブル社会を実現するための基盤であるダイバーシティ&インクルージョンの一環として、NTTグループ主要会社<*1>の女性役員が発起人となり、2022年6月より有志による「チーム Self as We<*2>」を立ち上げ、後進育成や働きやすい環境・風土醸成、地域社会への貢献をテーマに社内外のステークホルダーと連携した活動を進めています。

チーム Self as We では、地域社会への貢献×ICTの観点から、技術系に進学する女子学生を増やしていくための後進育成に向け、草の根活動を推進・企画してきました。

このたび、横須賀市教育委員会の後援を受け、横須賀市にお住まいの中学生向けにICTの楽しさ、技術系に進学して学べること、どのような仕事があるのか、を事例や実際に体験しながら今後の進路選択を考えていただく一環として、チーム Self as We の取り組みとしてはじめて、ICTの面白さ・魅力を知る対外的な体験型イベントを開催することとなりました。

なお、神奈川事業部長・相原 朋子は、「チーム Self as We」の一員である傍ら、自身のライフワークとして、「特定非営利活動法人 JSBN(日本学生社会人ネットワーク)」というキャリアデザインの NPO 団体に運営スタッフとしており、対話を通じて、中高生が自分なりの生き方を考える「出張キャリア教育プログラム」等を実施していることから、本イベントの特別トークセッションへの登壇となりました。

<*1> 2024 年 6 月 15 日時点で女性役員が在籍する会社

<*2> NTT グループ 女性役員有志による「チーム Self as We」への支援について

<https://group.ntt.jp/newsrelease/2022/06/15/220615a.html>

2. 開催概要

(1) 名称: ICT の仕事とわたしの未来 in 横須賀 2024

(2) 日時: 2024 年 6 月 23 日(日) 10:30-12:00

(3) 場所: 次世代 ICT 教育施設 スカピア(横須賀市若松町 3-1-6 NTT 東日本 横須賀別館ビル)

(4) 主催: NTT Team Self as We 事務局

(5) 後援: 横須賀市教育委員会

(6) 対象: 横須賀市にお住まい等の中学生 15 名と保護者 ※対象学年を当初の中学 1 年生から変更

(7) 内容・実施模様:

① 特別トークセッション「ICT の仕事と理系の進路選択」



<神奈川事業部長・相原 朋子が特別トークセッションで伝えたかったこと>

「高校 2 年生のタイミングで文理の選択が迫られる中、科目の好き・嫌い、できる・できないで判断していくことがもったいないと感じています。テクノロジーが溢れている現代において、テクノロジーに苦手意識をもってしまうと生き方も狭まってしまう。だとしたら、判断を迫られる前に興味を持ってもらえる機会を作り、子どもたちの選択肢を増やしていくことが大切だと思い、今回のトークセッションに登壇しました。

理系選択の先にある技術・研究・開発という仕事が、日常とかけ離れた遠い世界のような印象を与えていることが多いです。インターネットやウェブを活用したサービスを作る、e スポーツの延長上にあるものに関わる、デジタルツールで農業の課題を解決するなど、NTT 東日本グループの事例を通じて、身近で興味をもつきっかけを伝えて、イベント後半の体験をしてもらうことを考えました。

女性が理系・技術者に進むことに抵抗を示す保護者の方もいるかもしれませんが、私自身の経験からも、技術・開発の道に進んでも幅広いキャリアが実現できることを、一緒に参加してくれていた保護者の方にも知ってほしいと思っています。

キャリアデザインを支援する NPO 活動にプライベート参加している中でも感じている、社会の動きも知ってもらうことを通じて子どもたちの視野が広がることを願っています。」

② プログラミング体験

ゲームのように直感的に操作できるプログラミングソフトを通じて、参加者は「自分自身が考えたとおりに動きを再現させることができる」プログラミングの面白さを体験しました。



③ 五感×通信「筋電体験」 ※本体験は NTT 人間情報研究所の技術を活用

表面筋のわずかな動作でゲームを操作して、参加者は「体のちょっとした動きまでも読み取り、ゲームプレイヤーを動かす」という情報通信が実現する素晴らしい技術を体験することができました。



④ 五感×通信「脳波による感性分析体験」 ※本体験は NTT 人間情報研究所の技術を活用

見聞情報を踏まえた脳波の状態を分類して感性分析を通じて、参加者は「脳科学応用による言語を超えたコミュニケーション技術」の不思議体験を得ることができました。



<イベント全体を通じた参加中学生の感想コメント(一部)>

「NTTグループがどのような事業を行い、日本、世界を支えているのかを感じることができた。」

「NTTグループはバリアフリーな環境に変わり、女性社員が多く、そして活躍していることがわかった。」

「とても充実した90分間で、プログラミング等への理解、関心も深まった。」

「今まで体験したことのない筋電、脳波について知ることが出来て面白かった。」

「トークセッションや体験を通じて、新たな道を知ることが出来ました。」

3. 本件に関する報道機関からの問い合わせ先

NTT東日本 神奈川事業部 企画総務部 企画部門 広報担当 水谷、金石、徳丸

TEL:045-226-6123 E-mail:kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp

【参考】次世代型 ICT 教育施設「スカピア」 <管理・運営会社__テルウェル東日本>

■学童保育・N キッズアカデミー横須賀校では、子どもたちの「習い事プログラム」の参加児童を募集しています。

https://www.sukapia.jp/nkids_academy/lesson.php

■ゲーミング PC・モニター等を備える ICT ルームや大型モニター・Wi-Fi・ドリンクサービス等も利用できる多目的
ルームの貸し出しも行っています。

https://www.sukapia.jp/rental_space/